



高校生一日看護体験とは、医療現場での体験を通して、看護を身近に感じ、医療職への理解と関心を深める」とを目的として、平成6年より毎年行われています。

## 高校生一日看護体験

看護部 総務担当

今年度は7月30日、31日、8月

1日の3日間、滝川高校、滝川西高校、砂川高校から2年生、3年生の計56名の参加がありました。

当校は、看護の仕事への理解を深めていただくための講義と、ユ

ニフォームを着て、ナースキヤップをかぶり、実

際には病棟で車椅子での移動や、手・足浴介助、配

膳などを体験していただきました。

看護部一同、見学生と一緒に病棟で車椅子での移動や、手・足浴介助、配

膳などを体験していただきました。

「おじしかつた」と好評でした。

一通り体験を行った後の発表では、「患者さんの笑顔やありがとう」という意見がとても嬉しく、改めて看

護師になりたいと思った」「緊張

したが、看護師さんが優しく患者

さんに話しかけていて感動した」

という意見が寄せられました。

更に滝川市立高等学院の専任教員から看護学校の説明を受けまし

た。希望者は学院の見学もでき、看護師への道をより身近なもの

に感じていただきました。



## 一日看護体験記

看護体験に参加した高校生たちの感想です

★ 私は今日、一日看護体験に参  
加させていただいて、なんとなく  
でしか知らなかつた看護の仕事を  
感じていただきました。

将来は患者様に安心してもら  
い、笑顔にできるような看護師にな  
れたらと思います。今日一日貴  
重な体験をさせていただきありま  
した。

そして、患者様に触れ合つて「頑  
張れ」と励ましてもらひ、頑張つ  
て看護師になりたいなと思いま  
した。

普段、普通に生活しているだけ  
ではわからないことや、体験でき  
ないことを体験させていただき  
す。しかし勉強になりました。そして、  
病院内を見学させていただき、足  
を洗うことを体験させていただき  
て改めて看護することの大変さ、  
やりがい等を感じました。



足浴の体験



# あれあい

## 第37号

平成25年 9月12日  
発行: 滝川市立病院  
滝川市大町2丁目2-34

電話0125-22-4311  
FAX0125-24-6010  
編集: 広報委員会  
www.med.takikawa.hokkaido.jp

患者さんからも、「孫と話して  
いるみたいで元気が出た」などと  
いうお言葉をいただき、また、担  
当した看護師からも「初心に帰り  
改めて看護という仕事を振り返る  
機会となつた」との感想が聞かれ  
ました。

今後も参加者の希望・意見を反  
映し体験項目を増やすなど、工夫  
を重ねていきたいと考えております。  
毎年希望者が多く、医療分野  
への学生の関心の高さが伺えまし  
た。

「協力いただきました患者さ  
ま、」「家族の皆さんに深く感謝い  
たします。

よろしくお問い合わせください。

★少回感じたことは、一人ひとりの患者さんのために本当に多くの人が働いているのだと感じました。看護師さんや医師だけではなく清掃員の方まで患者さんにとつて良い環境を作るためにがんばっているなあと感じました。

午前中は実際に患者さんとお話をしたり、普段立ち入ることの出来ない、いわゆる「病院の裏側」も見ることができて良い経験になりました。看護師の方や栄養士の方からお話を聞いて、病院の中を見学して、働く側からの病院を感じて・・・自分の五感をフルに活用できる体験でした。この感覚と経験の機会を設けて下さった方々に感謝して、近いところでは、



病室での仕事内容を真剣に聞いています

るだけ早く診察室に」案内するよう調整していますが、整形外科の医師は4名体制で、予約の患者様、救急搬送の患者様、当曰受付の患者様の診察をしてるのが現状です。

Q. 新患で受診したが、8時半に受付をして、レントゲンを撮ったりはしたが、実際に診察に入るのに4時間も待たされた。具合が悪いのに、さらに悪くなる。もう少し良い方法は無いのでしょ  
うか? 検討して欲しいと思います。

患者様の声



まず、勉強を頑張つてみたいと思ひます。ありがとうございます。

★ 私は体験前、本当に看護師になりたいのか迷っていました。ですが、今日の体験を通してやっぱり看護師になりたいと思いました。その理由は病棟をまわっていた時、私たちが何かお手伝いすると「ありがとうございます」と患者さんが言ってくれたからです。たった一言ですが、私にはとても多くのエネルギーをもらえた気がしました。そのほかにも看護師さんたちが働く姿を見てずっと立っぱなしで大変だとは思いましたが、それ以上にカッコよくてやりがいのある仕事だなあという印象で



## 車椅子操作の実習

★ 今日の体験を通してたさんの事を学ぶことができました。個人的なイメージので看護というのは看護師側から何かを行うことはかりだ思つていましたが、患者さんの「ありがと」など言葉をかけていだき、患者さんから貰えてただくことも沢山あるんだというふうに思いました。

案内や実習の担当をしてただいた看護師の方々もとも親切に接して下さいました。病院食もとてもおいしかったです。今日は一日本当にうれしかったです。

★ 今日の体験を通してたくさんの事を学ぶことができました。個人的なイメージの中で看護というのは看護師側から何かを行うことばかりだと思っていましたが、患者さん「ありがとうございます」という言葉など様々な言葉をかけていたとき、患者さんから与えていた「ありがとう」とも沢山あるんだなと心から思いました。

案内や実習の担当をしていた。病院食もとてもおいしかったです。今日は一日本当にありがとうございました。



看護師の指導のもとで食事の介助

# 一日看護体験を振り返つて

たが、50分待たされた。いつもよりは早かつたが、必ず遅くなるのなら、受付時間を3時以降も出来るようにしてもらいたい。

砂川市立病院より「まし」「贊沢」などの意見があるようだが、他医院と比べるものではない。どの意見の回答に対しても「「理解下さい」との回答で改善する気が無いように思う。サービス業の一面もあることを自覚して下さい。

どを優先してくることから、今回  
の「」意見のように長時間お待たせ  
するのもあり、患者様には大変  
ご迷惑をお掛けしております。  
待ち時間有効にお使いいただ  
くように、診療予定時間をお知ら  
せするなどの取り組みをしており  
ますが、直ちに待ち時間を短く改  
善するとは難しいのが現状です  
ので、体調が悪い時には、「」遠慮  
なく外来スタッフにお声がけ下さ  
い。

高校生の皆さんも病棟の構造などを説明するだけでも興味津々で、真剣な表情でした。患者さんとの関わりでは、優しく笑顔で関わることができるいました。

思いました。

今後、自分の夢の実現に向けて勉強に励み、いつか皆さんの下で働くことを楽しみに頑張りたいと思います。本日は大変お世話になりました。ありがとうございました。

○今私は初めて高校生一日看護体験実習の担当をさせていただきました。看護師として働き始めてから3年目となり、自分が高校3年生のときに同じ看護体験をさせて頂いたことを思い出しました。看護師といつ職業に憧れを持ち、看護体験を受けさせていただき、初めて白衣を着て患者様と触れ合ったときの新鮮な気持ちが思い出されました。今担当させて貰う機会に

Q. 出入口付近に喫煙禁止の貼り紙はされていますが、喫煙者に対して付近の職員さんは全く注意されていません。「ここ1カ月週2回通院しましたが、毎回同じ状況でした。敷地内の禁煙を徹底してもらいたい。

子連れで来院しており、大変不愉快です。他の患者さんにも迷惑です。特に入院患者さんの救急出入口付近での喫煙は目に余るものがあります。

A. 「ご不快な思いをお掛けして申し訳ありません。当院では病院施設内を全面禁煙とし、病院を利用される皆さまにご協力をいただき

がありますので、できる限り外来スタッフにより診察状況等を逐次ご説明申し上げ、診察待ち患者様のご理解を得られるよう努力してまいります。

なお、受付時間は整形外科、外科は午前11時30分までの受付、小児科は午後4時までの受付、内科は午後3時までの受付となつており、医師の配置状況により決定しています。

地域の基幹病院として、市民の皆さまに安心して受診していただ

◎「一日看護体験を担当する」となり、13年前に自身も参加したナースキャップをかぶせてもらひ、「キミキした事を思い出しました。

体験に来る高校生は何が知りたい、自分の肌で患者さんと接したり、患者さんの気持ちにや看護師さんの目線で院内を見学で見て、強く看護師になりたいと思いました。

足浴をさせてもらった患者さんや、廊下で会った患者さんが笑顔で挨拶を返してくれたり、「私たちのため二度、看護師にならなかった

**振り返つて**

看護師として働いている今、自分が高校生の時に同じ体験をしていたことは自分にとって看護師を目指す大きなきっかけになつたと思います。

今回関わらせていただいた高校生の皆さん、この看護体験を通じて看護師として働きたいという気持ちが、少しでも増してくれたら嬉しいです。

Q. 主人が入院中は、夜中のスタッフの多さに少しびっくりしましたが、安心して過ごせました。また、今回私の入院時には、先生やスタッフの人たちに大変お世話になりました。

新病院は、トイレや廊下も広く、地方から来た旅行中の患者さんもほめまくっていました。地元の者として鼻が高かったです。

A. お褒めと感謝の言葉をいただき、ありがとうございました。

患者様の、そのお気持ちがわかつただけで嬉しく思います。

患者様が少しでも安心して、快適な入院生活を送れるよう、職員一丸となって努力していきます。

ております。これは、受動喫煙による健康被害を防ぐ対策を講じるよう定めた「健康増進法」と病院機能評価の認定病院として全館禁煙の方針を明確にし、遵守していく措置であり、また、健康回復と病気療養を目的とした病院の職務として実施しております。

施設内禁煙であることから、玄関付近など来院者の往来する場所での喫煙は「遠慮いただくよう貼り紙のほか、警備員から注意するよう対応致します。

自分が看護師になつた頃の気持  
りを思いだし、「また頑張ろう」  
感じました。

一日看護体験は、私にとつて  
色々な意味で良い体験となりま  
した。

「いよいよ」と明るく話しかけていた  
とき、看護師は楽な仕事では決し  
てないということがわかつたのと  
同時に、こんなにもやりがいのある  
職はないんだのうなと思いました。

たいたいのか、見たいのかと悩み、短時間で看護師の魅力を伝えられるだろうかと不安でしたが、実際に高校生を迎えるナースキャップを被り喜ぶ姿を見てなんだか嬉しくなりました。

担当した高校生に「「ナースのお仕事」というトーベドラマの主人公の浅倉さんのような看護師はいますか?」という質問を受けました。

他にも医療ドラマのイメージが強いのか、ドラマに出てくる内容のような質問がいくつありました。

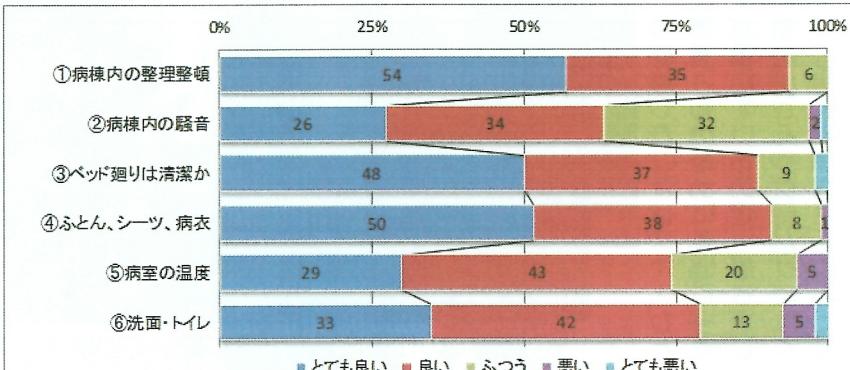
# 患者満足度調査結果 「入院編」

平成16年2月、病院全体において定期的に、継続的に医療の質向上へ反映させていくための組織的機能として「患者サービス評価委員会」が設置され、調査に関する具体的な方法、実施期間、設問等について検討が重ねられた上で、「患

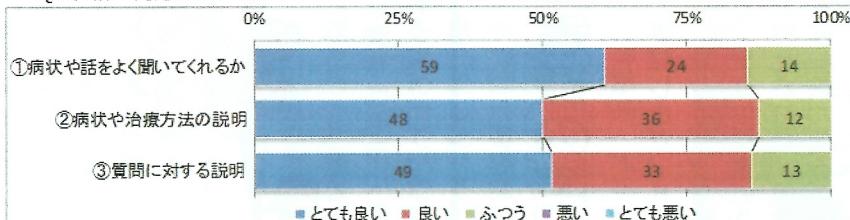
者満足度調査」を実施しております。  
第9回目となる今回は、平成24年12月に設問の内容を再検討し実施しました。

今回は「入院編」です。

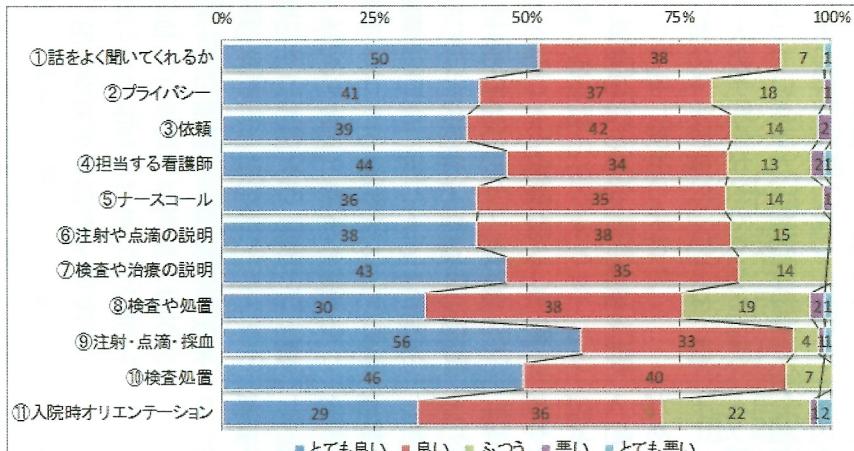
## Q. 入院中の環境について



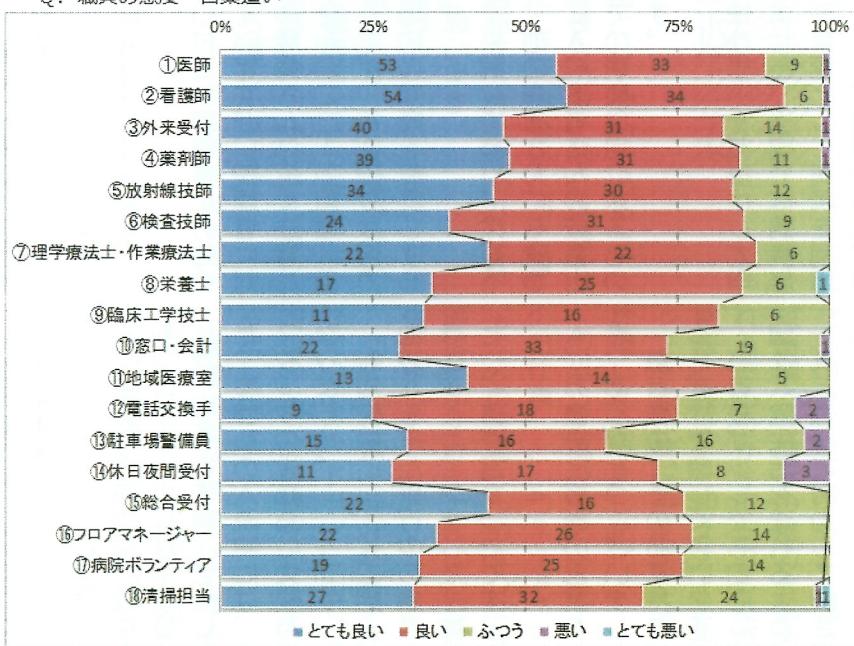
## Q. 医師の対応について



## Q. 看護師の対応について



## Q. 職員の態度・言葉遣い



施設や設備などで改善してほしい点についてでは、車椅子利用者に対する設備の利便性に関する要望や病室内の温度管理について細かな対応を望むご意見がありました。おむね清潔で快適であるという評価をいただいています。今後も入院されている患者様は

もとより、お見舞いに来られた方々にも快適な院内環境を提供していくよう努めます。

職員の態度、言葉遣い、身だしなみについてでは、病棟スタッフへの好印象が多く見受けられ、患者様へ向きあう姿勢に対して、日々の接遇研修などの効果が現れていると思われます。このように高い評価をいただける事は当院のスタッフとしてこれ以上の喜びはありません。



快方の一助となるよう努力してまいります。